取扱説明書



	目次
<u>1 はじめに</u>	1
2 製品仕様	2
2.1 製品仕様	
2.2 製品構成	
2.3 本体寸法	
2.4 本体充電方法	
2.5 各部名称	
2.6 本体 LED 表示	
2.7 ペアリング方法	
3 本体設定	3
3.2 オンスクリーンキーボード設定(iOS)	
3.3 自動再接続オプション	
3.4 バイブレーション設定	
3.5 スリープモード設定	
3.6 キーボード設定	
37 文字変換	
38メモリーモード設定	
4 各種設定	11
<u>4.1 デフォルト設定</u>	<u> </u>
4.2 読取モード	
4.5 デュードエリア	
4.6 デコードパターンセレクト	
4.12 照準パターン 4.12 ま取立記白	
4.13	
4.14 読取首設定(周波数)	
5.2 1D/2D シンホル読取設定	
<u>6 UPC-A</u>	
6.1 読取設定	
6.2 Number System Transmission	
6.3 チェックデジット転送設定	
6.4 EAN13 拡張	
6.5 アドオンコード設定	
<u>7 UPC-E</u>	19
7.1 読取設定	
7.2 Number System Transmission	

7.3 チェックデジット転送設定	
7.4 UPC-A 拡張	
7.5 アドオンコード設定	
<u>8 EAN-13</u>	21
8.1 読取設定	
8.2 チェックデジット転送設定	
8.3 ISBN	
8.4 アドオンコード設定	
<u>9 EAN-8</u>	23
9.1 読取設定	
9.2 チェックデジット転送設定	
9.3 EAN-13 拡張	
9.4 アドオンコード設定	
<u>10 Code 128 / GS1-128</u>	25
10.1 読取設定	
10.2 GS1-128 AIM ID 転送	
10.3 GS1-128 アプリケーション識別子転送設定	
<u>11 CODE39</u>	26
11.1 読取設定	
11.2 CODE39 FULL ASCII	
11.3 チェックデジット	
11.4 チェックデジット転送設定	
11.5 スタートストップキャラクター転送設定	
12 CODE32	27
12.1 読取設定	
12.2 スタートストップキャラクター転送設定	
13 Code93	28
13.1 読取設定	
14 Pharmacode	29
14.1 読取設定	
<u>15 Codabar</u>	30
15.1 読取設定	
15.2 チェックデジット	
15.3 チェックデジット転送設定	
15.4 スタートストップキャラクター転送	
<u>16 MSI</u>	31
16.1 読取設定	
16.2 チェックデジット	
16.3 チェックデジット転送設定	
16.4 Check Character Algorithm	
17 Interleaved 2 of 5	32
17.1 読取設定	
17.2 チェックデジット	
17.3 チェックデジット転送設定	
<u>18 GS1 DataBar 14</u>	33

18.1 読取設定	
18.2 GS1 アプリケーション識別子転送設定	
<u>19 GS1 DataBar 14 Stacked</u>	34
19.1 読取設定	
19.2 GS1 アプリケーション識別子転送設定	
20 GS1 DataBar Expanded	35
20.1 読取設定	
20.2 GS1 アプリケーション識別子転送設定	
21 GS1 DataBar Expanded StacCODE11	36
21.1 読取設定	
21.2 GS1 アプリケーション識別子転送設定	
22 GS1 DataBar Limited	37
22.1 読取設定	
22.2 GS1 アプリケーション識別子転送設定	
23 GS1 Composite Component A	38
23.1 読取設定	
24 GS1 Composite Component B	39
24.1 読取設定	
25 GS1 Composite Component C	40
25.1 読取設定	
<u>26 PDF417</u>	41
26.1 読取設定	
27 Micro PDF417	42
27.1 読取設定	
<u>28 Data Matrix</u>	43
28.1 読取設定	
28.2 GS1 Data Matrix AIM ID 転送	
28.3 GS1 Data Matrix アプリケーション識別子転	送設定
29 QR Code	44
29.1 読取設定	
29.2 GS1 QR AIM ID 転送	
29.3 GS1 QR アプリケーション識別子転送設定	•
<u>30 Micro QR Code</u>	45
30.1 読取設定	
<u>31 Aztec Code</u>	46
31.1 読取設定	
32 MaxiCode	47
32.1 読取設定	
33 DotCode	48
33.1 読取設定	
33.2 GS1 DotCode AIM ID 転送	
33.3 GS1 DotCode アプリケーション識別子転記	送設定
34 データ編集	49

34.2 サフィックス設定	
34.3 データ編集	
34.4 コード設定	
35 AIM ID 転送設定	55
<u>36 文字変換設定</u>	56
<u>37 制御コードキャラクター変換設定</u>	57
38 アプリケーション識別子変換設定	65
付録 A ASCII コード表	66
付録 B テーブルコード表 8	31

このたびは、弊社バーコードリーダーシリーズをご購入いただき、誠にありがとうございます。 本製品をご利用にあたり操作の前に本書を御一読下さい。 本書には、操作に必要な基本的な内容を記載しております。

注意事項

- ・光源を目に当てたり見つめたりしないでください。
- ・幼児の手の届かない場所でご利用ください。
- ・バーコードの設定以外で使用しないでください。
- ・弊社の許可なく、改造・分解・修理を行わないでください。
- ・医療機器・原子力設備など人命に関わる機器として使用しないでください。
- ・日本語取扱説明書に記載のない環境で使用しないでください。

安全に正しくご使用いただくために

- ・ケーブルの着脱時は、必ず本機に接続している機器の電源を切ってください。
- ・本機を分解改造しないでください。
- ・ケーブル類はできるだけ高圧線や動力源から離してご使用ください。 ノイズや故障等の原因になります。
- ケーブルを持って、持ち運ばないようにしてください。
 なお、保障期間中であっても、初期不良以外ケーブルはすべて有償扱いとなります。
- ・本機の受光部に、水・油・ホコリなどを付着させないでください。
- 本機は精密機械ですので、落下させた場合破損する恐れがあります。
 持ち運びや設定の際はご注意ください。

く電波に関する注意事項>

本製品は、電波法に基づく技術基準の適合承認を受けています。

本製品の内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。

技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると電波法に抵触しますので、絶対に使用されないように お願いいたします。

2.1 製品仕様

インターフェース	USB-COM / HID-USB		
	AII UPC/EAN/JAN, Code39, Code39fullASCII,		
読取対応コード(1D)	Code32/Italian Pharmacode, Code128, CODABAR, Interleaved 2of5,		
	MSI,Code93,GS1 DataBAR 14,GS1 DataBar Expanded,GS1 Expanded		
	Stacked, GS1 Data Bar Limited, GS1 Composite Component A/B/C		
読取対応コード(2D)	PDF417,Micro PDF417,DataMatrix,QR Code,Micro QR Code,Aztec,		
	Maxicode		
通信種別	Bluetooth 5.0		
通信距離	10M (Open environment)		
光学センサー	1280(H) x 800 (V) pixels		
光源	Red LED (610nm) / White LED		
分解能	1D: 3mil 2D: 7.67mil		
読取深度	40mm ~ 400 mm (EAN13)		
PCS 值	20%		
インジケータ	Beeper / LED / Vibration		
動作温度	0°C ∼ 50°C		
保管温度	-20°C ~ 60°C		
動作湿度	10% ~ 90% RH(結露・結氷なし)		
保管湿度	5% ~ 95% RH (結露・結氷なし)		
落下耐性	1.5m		
耐光特性	100, 000 Tux		
重量	本体: 65g / クレードル: 52g		
	本体: 89mm x 42.5mm x 23mm		
√広(L X ₩ X H)	クレードル: 56.5mm x 46mm x 95.29mm		
材質	ABS plastic		
保証	1 年		
規格	Telec / FCC		
バッテリータイプ	リチウムイオンバッテリー 1150mAh		
スキャン回数	15,500 スキャン(フル充電 , 1 スキャン / 1 秒.)		
充電方法	クレードル充電 / MiniUSB 充電ケーブル		
充電時間	2 時間		

2.2 製品構成

SRD-3500BT 本体 充電クレードル 充電用 USB ケーブル

2.3 本体寸法(単位:mm)



2.4 本体充電方法



2.5 各部名称

【本体】





【充電クレードル】





【本体】

- ① バーコード読取部
- ② ファンクションキー
- ③ スキャンボタン
- ④ バッテリー残量 LED
- ⑤ LED インジケータ
- ⑥ リセットボタン
- ⑦ 充電用接点コネクタ
- MicroUSB 充電コネクタ

- 【充電クレードル】
- ⑨ 充電用接点コネクタ
- 電源コネタタ (MicroUSB)

2.6 本体 LED 表示

バッテリ残量	LED (G1)	LED (G2)	LED (G3)	LED (G4)
80 - 100%	0n	0n	0n	0n
60 - 80%	0n	0n	0n	0ff
40 - 60%	0n	0n	0ff	0ff
20 - 40%	0n	0ff	0ff	0ff
20%未満	点滅	0ff	0ff	0ff

充電レベル	LED(G1)	LED (G2)	LED (G3)	LED (G4)
20%未満	点滅	0ff	0ff	0ff
40%	0n	点滅	0ff	0ff
60%	0n	0n	点滅	0ff
80%	0n	0n	0n	点滅
100%	0n	0n	0n	0n



【本体 LED】

LED 色	本体動作	状態
青	すばやく点滅	ペアリングモード
青	ゆっくり点滅	通信切断
赤と青	オン	電源オン
		使用準備完了
オレンジ	点滅×1回	スキャンの成功
	1回ビープ音	
オレンジ	ビープ音が鳴ると点滅	バッテリー充電アラート
	ビープ音4回×3	
オレンジ	点滅×2回	メモリモードでのスキャン成功
	ビープ音2回	
オレンジ	点滅×4回	通信範囲外
	ビープ音4回	

ペアリング方法(モバイルデバイスとのペアリング)
 モバイルデバイスとペアリングするには、以下のバーコードを使用します。
 以前に本製品とペアリングしたことがある場合は、再ペアリングを行う前にデバイスの Bluetooth 設定にて
 機器削除してください。

1. 前回、接続したペアリング情報をクリアする



2. デバイスに適したモードを選択します



HID



SPP



BLE

3. ペアリングモード



デバイスの Bluetooth 設定を開き、「SRD-3500BT_******」に接続します。
 デバイスのペアリングが成功すると、本体がビープ音を鳴らし、LED が青色に変わり、点滅が停止します。

※iOS デバイスとペアリング時には、トリガーをすばやく2回押して、オンスクリーンキーボー ドを切り替えます。

3.1 インタフェース設定







3.2 オンスクリーンキーボード設定(iOS)



iOS キーボードのオン/オフ

と画面キーボード入力を切り替えます。

3.3 自動再接続オプション



20 秒*



5分

3.4 バイブレーション設定



有効



iOS ホットキーのオン/オフ iOS デバイスで動作するように、バーコードスキャン iOS ホットキーをオンにした後、トリガーを2回押す と、iOS デバイスのオンスクリーンキーボードを切り 替えることができます。



1分



10分



3.5 スリープモード設定



2分



10分



無し

3.6 キーボード設定



US*



Germany



Japan



5分*



20分



電源 OFF



France



Itary



Russia

3.6 キーボード設定



Spain



Turkey



Ukraina



UK

Danish

3.7 文字変換



変換なし



大文字変換



小文字変換

3.8 メモリーモード設定



メモリモード ON



保存された全てのデータを送信



保存されたバーコードの件数送信



保存されているすべてのデータを消去



メモリモード OFF

※本体設定を変更する際は、メモリーモード OFF の状態で行ってください。



4.1 デフォルト設定



デフォルト

4.2 読取モード







連続読取モード

4.3 センサーモード感度



低感度



高感度



中感度*



4.4 読取回数



1回*



3回

4.5 デコードエリア



FULL SIZE*



50%

4.6 デコードパターンセレクト



デコードパターンセレクト

本設定後は、以下の通り読取ポイントが固定されます。







読取無効



2回

75%

25%



4.7 デコードセッションタイムアウト

スキャン試行中にデコードセッションが継続する最大時間を設定します。

この機能は、トリガーモードとセンサーモードにのみ適用できます。

1ms から 60,000ms まで 1ms 刻みでプログラム可能です。0 に設定すると、タイムアウトは無限になります。

デフォルト設定は 5,000 ミリ秒です。

設定例)デコードセッションのタイムアウトを1,500 ミリ秒に設定します。

1) 【設定開始】バーコードをスキャンします。

2) デコードセッションタイムアウトバーコードをスキャンします。

- 3) 付録 B テーブルコード表から【1】【5】【0】【0】のバーコードをスキャンします。
- 4) 【設定終了】バーコードをスキャンします。



デコードセッションタイムアウト

4.8 同一バーコード読取

〇デコード間のタイムアウト

デコード間のタイムアウト(同一バーコード)により、特定の時間内に同一バーコードが再度読取る事を防ぐ ことができます。 この機能は、連続読取モードにのみ適用されます。

1ms から 5,000ms まで 1ms 刻みでプログラム可能です。 0 に設定すると、タイムアウトは無効になります。

〇同一バーコード読取無効

特定の時間内に同一バーコードの読取を無効にします。この機能は、センサーモードと連続モードにのみ適用 できます。 デフォルト設定は 300 ミリ秒です。

設定例) デコード間のタイムアウトを 500ms に設定します

- 1. 【設定開始】バーコードをスキャンします。
- 2. 【デコード間のタイムアウト】バーコードをスキャンします
- 3. 付録 B テーブルコード表から【5】【0】【0】のバーコードをスキャンします。
- 4. 【設定終了】バーコードをスキャンします。

設定例)同一バーコード読取無効を250ミリ秒に設定します

- 1. 【設定開始】バーコードをスキャンします。
- 2. 【同一バーコード読取無効】バーコードをスキャンします
- 3. 付録 B テーブルコード表から【2】【5】【0】のバーコードをスキャンします。
- 4. 【設定終了】バーコードをスキャンします。



デコード間のタイムアウト



同一バーコード読取無効



4.9 スリープ設定

本体がアイドル状態のときにスリープ状態に入る時間を設定します。

この機能は、トリガーモードにのみ適用されます。1ms から 3,600,000ms まで 1ms 刻みで設定可能です。 0に設定すると、無効になります。 デフォルト設定は 15,000 ミリ秒です。

設定例)スリープ状態にする時間を2,500ミリ秒に設定します

- 1. 【設定開始】バーコードをスキャンします。
- 2. 【スリープ設定】バーコードをスキャンします
- 3. 付録 B テーブルコード表から【2】【5】【0】【0】のバーコードをスキャンします。
- 4. 【設定終了】バーコードをスキャンします。



スリープ設定





改足開始 / 於

4 各種設定

4.12 照準パターン



無効



**トリガーで有効にする



常時 On

4.13 読取音設定



無効

4.14 読取音設定(周波数)



低



高



有効*



中*



5 読取設定

5.1 全シンボル読取設定



有効



無効

5.2 1D/2D シンボル読取設定



1D 有効



2D 有効



6 UPC-A

6.1 読取設定



有効*



/////

6.2 Number System Transmission



有効*

6.3 チェックデジット転送設定



有効*

6.4 EAN13 拡張



無効*



無効



無効



有効



6 UPC-A

6.5 アドオンコード設定



無効*



アドオン2/5



アドオン 2



アドオン5



UPC-A アドオンのみ無効*

UPC-A アドオンのみ有効

※【UPC-A アドオンのみ有効】が選択されている場合、アドオンコードを含む UPC-A バーコードのみを読み取り ます。



7 UPC-E

7.1 読取設定



有効*

7.2 Number System Transmission



有効*

7.3 チェックデジット転送設定



有効*

7.4 UPC-A 拡張



無効*



無効



無効



無効



有効*



7 UPC-E

7.5 アドオンコード設定



無効*



アドオン2/5



アドオンコード 2





UPC-E アドオンのみ無効*



UPC-E アドオンのみ有効

※【UPC-E アドオンのみ有効】が選択されている場合、アドオンコードを含む UPC-E バーコードのみを読み取り ます。



8.1 読取設定



有効*



無効

8.2 チェックデジット転送設定



有効*

8.3 ISBN



無効*





有効



8.4 アドオンコード設定



無効*



アドオンコード 2



アドオン2/5



アドオンコード 5



EAN-13 アドオンのみ無効*



EAN-13 アドオンのみ有効

※【EAN-13 アドオンのみ有効】が選択されている場合、アドオンコードを含む EAN-13 バーコードのみを読み取ります。



9.1 読取設定



有効*

9.2 チェックデジット転送設定



有効*

9.3 EAN-13 拡張



無効*



無効



無効



有効



9.4 アドオンコード設定



無効*



アドオンコード 2



アドオン2/5



アドオンコード 5



EAN-8 アドオンのみ無効*



EAN-8 アドオンのみ有効

※【EAN-8 アドオンのみ有効】が選択されている場合、アドオンコードを含む EAN-8 バーコードのみを読み取り ます。



10 Code 128 / GS1-128

10.1 読取設定



有効*

10.2 GS1-128 AIM ID 転送



無効*

10.3 GS1-128 アプリケーション識別子 転送設定



** AI Transmission



無効



有効



(AI) Transmission



11 CODE39

11.1 読取設定



有効*

11.2 CODE39 FULL ASCII



無効*

11.3 チェックデジット



無効*

11.4 チェックデジット転送設定



無効*

11.5 スタートストップキャラクター転送設定



無効*



無効



有効



有効



有効

有効



12 CODE32

12.1 読取設定



有効



無効

12.2 スタートストップキャラクター転送設定



無効*



有効



13 Code93

13.1 読取設定



有効*



無効



14 Pharmacode

14.1 読取設定



有効



無効



15 Codabar

15.1 読取設定



有効*

15.2 チェックデジット



無効*

15.3 チェックデジット転送設定



無効*



無効

有効



有効

15.4 スタートストップキャラクター転送



有効



無効*



16 MSI

16.1 読取設定



有効

16.2 チェックデジット



有効*

16.3 チェックデジット転送設定



有効*

16.4 Check Character Algorithm



** MOD 10



無効*



無効



無効



MOD 10 / MOD 10



MOD 10 / MOD 11



- 17 Interleaved 2 of 5
- 17.1 読取設定



有効*

17.2 チェックデジット



無効*



有効



有効

17.3 チェックデジット転送設定



無効



有効*


18 GS1 DataBar 14

18.1 読取設定



有効*



無効

18.2 GS1 アプリケーション識別子 転送設定



無効



AI Transmission*





19 GS1 DataBar 14 Stacked

19.1 読取設定



有効*



無効

19.2 GS1 アプリケーション識別子 転送設定



無効



AI Transmission*





- 20 GS1 DataBar Expanded
- 20.1 読取設定



有効*



無効

20.2 GS1 アプリケーション識別子 転送設定



無効



AI Transmission*





21.1 読取設定



有効*



無効

20.2 GS1 アプリケーション識別子 転送設定



無効



AI Transmission*





22 GS1 DataBar Limited

22.1 読取設定



有効*



無効

22.2 GS1 アプリケーション識別子 転送設定



無効



AI Transmission*





23 GS1 Composite Component A

23.1 読取設定



有効





24 GS1 Composite Component B

24.1 読取設定



有効





25 GS1 Composite Component C

25.1 読取設定



有効





26 PDF417

26.1 読取設定



有効*



無効



27 Micro PDF417

27.1 読取設定



有効





28 Data Matrix

28.1 読取設定



有効



無効*

28.2 GS1 Data Matrix AIM ID 転送



無効*



有効

28.3 GS1 Data Matrix アプリケーション識別子 転送設定



** AI Transmission





29 QR Code

29.1 読取設定



有効*

29.2 GS1 QR AIM ID 転送



無効*



無効

有効

29.3 GS1 QR アプリケーション識別子 転送設定



** AI Transmission





30 Micro QR Code

30.1 読取設定



有効





31 Aztec Code

31.1 読取設定



有効





32 MaxiCode

32.1 読取設定



有効





33 DotCode

33.1 読取設定



有効

33.2 GS1 DotCode AIM ID 転送



無効*



無効*



有効

33.3 GS1 DotCode アプリケーション識別子 転送設定



** AI Transmission





ニー ち	フェーフッ	L
テーダ	ノオーマツ	- r

プリフィックス	AIM ID	Scan Data	サフィックス

プレフィックス及びサフィックスをスキャンデータ最大各1~6個まで追加できます。

34.1 プリフィックス設定



有効

34.2 サフィックス設定



有効* (CR すべてのコード)



無効*



無効

<設定例>

※全てのコードのプレフィックスまたはサフィックスに2つのキャラクターを設定します

- 1. 【設定開始】バーコードをスキャンします。
- 2. プレフィックスの設定 / サフィックスの設定 の【有効】バーコードをスキャンします。
- 3. 34.4 コード設定から【SET ALL CODE】バーコードをスキャンします。
- 4. ASCII コード表またはテーブルコード表より1つ目のキャラクターを設定
- 5. ASCII コード表またはテーブルコード表より2つ目のキャラクターを設定
- 6. 【設定終了】バーコードをスキャンします。

※全てのコードのプレフィックス/サフィックスを無効にする

- 1. 【設定開始】バーコードをスキャンします。
- 2. プレフィックスの設定 / サフィックスの設定 の【無効】バーコードをスキャンします。
- 3. 34.4 コード設定から【SET ALL CODE】バーコードをスキャンします。
- 4. 【設定終了】バーコードをスキャンします。



34.3 データ編集

出力データの桁数を設定します。

1桁目から255桁目まで1桁単位で設定可能です。デフォルト設定は0です。

※全てのコードの先頭の5桁を切り捨て

- 1. 【設定開始】バーコードをスキャンします。
- 2. 【先頭削除設定】バーコードをスキャンします。
- 3. 34.4 コード設定から【SET ALL CODE】バーコードをスキャンします。
- 4. 付録 B テーブルコード表から【5】バーコードをスキャンします。
- 5. 【設定終了】バーコードをスキャンします。

※QR コードの終端の 10 桁を切り捨て

- 1. 【設定開始】バーコードをスキャンします。
- 2. 【終端削除設定】バーコードをスキャンします。
- 3. 34.4 コード設定から【QR】バーコードをスキャンします。
- 4. 付録 B テーブルコード表から【1】【0】バーコードをスキャンします。
- 5. 【設定終了】バーコードをスキャンします。

※QR コードの1 桁目から15 桁目を出力

- 1. 【設定開始】バーコードをスキャンします。
- 2. 【出力文字数設定】バーコードをスキャンします。
- 3. 34.4 コード設定から【QR】バーコードをスキャンします。
- 4. 付録 B テーブルコード表から【1】【5】バーコードをスキャンします。
- 5. 【設定終了】バーコードをスキャンします。

※QR コードの 21 桁目から 99 桁目を出力

- 1. 【設定開始】バーコードをスキャンします。
- 2. 【先頭削除設定】バーコードをスキャンします。
- 3. 34.4 コード設定から【QR】バーコードをスキャンします。
- 4. 付録 B テーブルコード表から【2】【0】バーコードをスキャンします。
- 5. 【設定終了】バーコードをスキャンします。
- 6. 【設定開始】バーコードをスキャンします。
- 7. 【出力文字数設定】バーコードをスキャンします。
- 8. 34.4 コード設定から【QR】バーコードをスキャンします。
- 9. 付録 B テーブルコード表から【9】【9】バーコードをスキャンします。
- 10. 【設定終了】バーコードをスキャンします。





先頭削除設定



終端削除設定



出力文字数設定



34.4 コード設定



SET ALL CODE



UPC-E



EAN 8



Code 39



Code 32



UPC-A



EAN 13



Code 128



Code 93



Pharmacode



34 コード設定



Codabar



Interleaved 2 of 5



MSI



GS1 DataBar 14



GS1 DataBar 14 Stacked



GS1 DataBar Expanded



GS1 DataBar Expanded Stacked



CC-A



GS1 DataBar Limited



CC-B





CC-C



Micro PDF417



PDF417



Data Matrix



QR



Aztec



DotCode



Micro QR



MaxiCode



35 AIM ID 転送



無効*



有効





無効*



大文字変換



小文字変換

注:大文字と小文字の変換は、AIM ID、プレフィックス、サフィックスには影響しません。



制御コードキャラクター(0x00-0x1F)を他のキーストロークに変換します。

※[GS]制御コードキャラクターを")"から"#"に変換

- 1. 【設定開始】バーコードをスキャンします。
- 2. 【GS Conversion】 バーコードをスキャンします。
- 3. 付録 A の ASCII コード表から【#】バーコードをスキャンします。
- 4. 【設定終了】バーコードをスキャンします。

※[GS]制御コードキャラクター変換を無効

- 1. 【設定開始】バーコードをスキャンします。
- 2. 【Disable GS Conversion】 バーコードをスキャンします。
- 3. 【設定終了】バーコードをスキャンします。





NUL Conversion



Disable NUL Conversion



SOH Conversion



Disable SOH Conversion



STX Conversion



Disable STX Conversion



ETX Conversion



EOT Conversion



Disable ETX Conversion



Disable EOT Conversion





ENQ Conversion



Disable ENQ Conversion



ACK Conversion



Disable ACK Conversion



BEL Conversion



Disable BEL Conversion



BS Conversion



HT Conversion



Disable BS Conversion



Disable HT Conversion





LF Conversion



Disable LF Conversion



VT Conversion



Disable VT Conversion



FF Conversion



Disable FF Conversion



CR Conversion



SO Conversion



Disable CR Conversion



Disable SO Conversion





SI Conversion



DLE Conversion



Disable SI Conversion



Disable DLE Conversion



DC1 Conversion



Disable DC1 Conversion



DC2 Conversion



DC3 Conversion



Disable DC2 Conversion



Disable DC3 Conversion





DC4 Conversion



Disable DC4 Conversion



NAK Conversion



Disable NAK Conversion



SYN Conversion



Disable SYN Conversion



ETB Conversion



CAN Conversion



Disable ETB Conversion



Disable CAN Conversion





EM Conversion



Disable EM Conversion



SUB Conversion



Disable SUB Conversion



ESC Conversion



Disable ESC Conversion



FS Conversion



GS Conversion



Disable FS Conversion



Disable GS Conversion





RS Conversion



Disable RS Conversion



US Conversion



Disable US Conversion



38 アプリケーション識別子変換設定

アプリケーション識別子(AI)を他のキーストロークに変換します。

※アプリケーション識別子 "AI" を#に変換

- 1. 【設定開始】バーコードをスキャンします。
- 2. 【AI Conversion】 バーコードをスキャンします。
- 3. 付録 A の ASCII コードから【#】バーコードをスキャンします。
- 4. 【設定終了】バーコードをスキャンします。

※アプリケーション識別子 "(AI)"を(#) に変換

- 1. 【設定開始】バーコードをスキャンします。
- 2. 【(AI) Conversion】 バーコードをスキャンします。
- 3. 付録 A の ASCII コードから#バーコードをスキャンします。
- 4. 【設定終了】バーコードをスキャンします。

※アプリケーション識別子の変換を無効

- 1. 【設定開始】バーコードをスキャンします。
- 2. 【無効】バーコードをスキャンします。
- 3. 【設定終了】バーコードをスキャンします。



無効



AI Conversion



(AI) Conversion





Type1



Type2



ASCII (HEX)	Type2	Type1	
00	NUL	NUL	
01	SOH (CTRL+A)	Keypad Enter	
02	STX (CTRL+B)	CapsLock	
03	ETX (CTRL+C)	Null	
04	EOT (CTRL+D)	Null	
05	ENQ (CTRL+E)	Null	
06	ACK (CTRL+F)	Null	
07	BEL (CTRL+G)	Enter	
08	BACKSPACE (CTRL+H)	BACKSPACE	
09	TAB	TAB	
OA	LF (CTRL+J)	Down Arrow	



ASCII (HEX)	Туре2	Type1	
OB	VT (CTRL+K)	Vertical Tab	
OC	FF (CTRL+L)	Delete	
OD	CR	Enter	
OE	SO (CTRL+N)	Insert	
OF	SI (CTRL+0)	Esc	
10	DLE (CTRL+P)	F11	
11	DC1 (CTRL+Q)	Home	
12	DC2 (CTRL+R)	Null	
13	DC3 (CRTL+S)	Delete	
14	DC4 (CTRL+T)	Tab+Shift	
15	NAK (CTRL+U)	F12	


ASCII (HEX)	Туре2	Type1	
16	SYN (CTRL+V)	F1	
17	ETB (CTRL+W)	F2	
18	CAN (CTRL+X)	F3	
19	EM (CTRL+Y)	F4	
1A	SUB (CTRL+Z)	F5	
1B	ESC (CTRL+[)	F6	
10	FS (CTRL+¥)	F7	
1D	GS (CTRL+])	F8	
1E	RS (CTRL+6)	F9	
1F	US (CTRL+_)	F10	
20	SPACE	SPACE	



ASCII (HEX)	Type2	Type1		
21	ļ	!		
22	"	"		
23	#	#		
24	\$	\$		
25	%	%		
26	&	&		
27	,	,		
28	((
29))	Щ. К	
2A	*	*		
2B	+	+		



ASCII (HEX)	Type2	Type1	
20	,	,	
2D	-	-	
2E			
2F	/	/	
30	0	0	
31	1	1	
32	2	2	
33	3	3	
34	4	4	
35	5	5	
36	6	6	



ASCII (HEX)	Type2	Type1	
37	7	7	
38	8	8	
39	9	9	
3A	:	:	
ЗВ	;	;	
30	<	<	
3D	=	=	
3E	>	>	
3F	?	?	
40	@	Q	594 17 5
41	A	A	



ASCII (HEX)	Type2	Type1	
42	В	В	
43	C	C	
44	D	D	
45	E	E	
46	F	F	
47	G	G	
48	Н	Н	
49	I	Ι	
4A	J	J	
4B	К	К	
40	L	L	



ASCII (HEX)	Туре2	Type1	
4D	М	М	
4E	N	N	
4F	0	0	
50	Р	Ρ	
51	Q	Q	
52	R	R	
53	S	S	
54	Т	Т	
55	U	U	
56	V	V	
57	W	W	



ASCII (HEX)	Type2	Type1	
58	Х	x	
59	Y	Y	
5A	Z	Z	
5B	[E	
5C	¥	¥	鼮
5D]]	
5E	^	^	
5F	-	-	
60	,	,	
61	a	а	
62	b	b	



ASCII (HEX)	Type2	Type1	
63	С	С	
64	d	d	
65	e	е	
66	f	f	2012 12 - 2012
67	g	g	
68	h	h	
69	i	i	
6A	j	j	
6B	k	k	
60	I	I	
6D	m	m	



ASCII (HEX)	Type2	Type1	
6E	n	n	
6F	0	0	
70	р	р	
71	q	q	
72	r	r	
73	S	S	
74	t	t	
75	u	u	2010 2010 2010 2010
76	v	v	
77	w	w	
78	x	x	



ASCII (HEX)	Type2	Type1	
79	У	у	
7A	Z	Z	
7B	{	{	
70	I	l	
7D	}	}	
7E	~	~	
7F	7F (Hex NO.)	DELETE	



付録 B テーブルコード表







Ъ.











製品保障規定

■本製品の保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

■保証期間内の無料修理は、故障製品を当社までお送り頂き、修理完了品又は代替品をお客様に返送することとします。 製品保証書に記載された"製品保証に関するお問い合わせ先"からご案内した宛先まで故障製品を送付して下さい。配送料はお客様負担でお願い致します。

いかなる場合でも、商品を発送する際は、かならずお買い求めの販売店にご連絡ください。

- ■保証期間内であっても次の項目に該当する場合は、無料修理の範囲外とさせて頂きます。(但し、無料修理の範囲外であっても有料での修理又は代替品への交換・サービスはご利用頂けます。)
- 1:使用上の誤り、又は不当な修理や改造によって生じた故障及び損傷
- 2:お買い上げ後の輸送、移動、落下等によって生じた故障及び損傷
- 3: 接続している他の機器によることが起因して生じた故障および損傷
- 4:火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、公害、塩害、異常電圧等の外部要因によって生じた故障及び損傷
- 5:読み取りバーコードの状態が著しく劣悪な場合
- 6:本製品保証書の提示がない場合、本体のシリアル番号ラベルが確認できない場合
- 7:本製品保証書の所定事項に記入がない場合、又は字句を不当に書き換えられた場合
- 8:ケーブル類(但し、初期不良は除きます。)
- ■初期不良品と認められた場合、同製品または同等品と交換させていただきます。(返金はできません)お客様から初期不良品を発送していただくときの送料は、弊社が負担いたします。また、商品が不良品でなかった場合は、技術料を頂く場合がございます。

「初期不良」とは、以下の基準を満たしている必要があります。

- 1:商品到着後7日以内
- 2: 商品の付属品(パッケージ、取説、納品書等書類)がすべてそろっていて、なおかつ損傷がないこと
- 3:お客様による商品の取り扱い不注意で、落下等の不適切な扱いがないこと
- 4:製品の仕様書に記されている使用条件、または使用上の注意事項等を逸脱して使用されていないこと
- ■返品につきましては、未開封の(パッケージ、商品が入っていた袋等)状態の物と、初期不良品(不良品については上記「初期不良とは」を参照)のみ、返品可とさせていただきます。特注品の場合は、不良品以外の返品は一切不可とさせていただきます。
- もし、お客様のご要望により、不良品をほかの商品に変更の場合は、変更商品の価格が、変更前の商品より、価格が上の 場合のみとさせていただきます。その際には、価格の差額分をご請求させていただくことになります。
- お客様のご都合による返品の場合は、送料、手数料のご負担をお願い致します。こちらから商品を発送させて頂いた時の送料も、ご負担をお願い致します。
- ■修理によって交換された不良部品の所有権は当社に帰属するものとします。
- ■本製品保証規定は、本製品についてのみ無料修理をお約束するもので、本製品の故障又は使用によるその他の損害については、当社はその責を一切負わないものとします。
- ■本保証は日本国内での使用においてのみ有効です。
- ■本保証の規定内容は予告無く変更する場合がございます。

このマニュアルは予告なしに変更されることがあります。

< 製品に関するお問い合わせ先 >

株式会社エス・アール

〒486-0821 愛知県春日井市神領町2丁目23番地12 名藤ビル2階

TEL : 0568-85-9939 FAX : 0568-84-1755

営業時間 10:00 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00 (土、日、祝を除く)

SRD-3500BT 取扱説明書

株式会社エス・アール

令和4年6月